



町おこし班

ふるみ しゅうすけ
古海 修祐

地域おこし協力隊通信

～合言葉は空にピース～

11月1日(日)に道の駅奥大山で「国境のないウクレニスト・はちによるウクレレLIVE」を開催しました。はちさんは日本全国各地をマラソンで回りながらウクレレLIVEをしており、昨年の秋にたまたま私が休暇村奥大山ではちさんと出会ったことがきっかけで、今回のイベント開催に繋がりました。歌の合間では、はちさんがカンボジアでボランティア活動をしていた時の思い出や日本全国を回る中で体験した素敵な出会いや出来事の話を変えながらLIVEをしてくださいました。最初は観客の皆さんも静かに聞いているだけでしたが、はちさんの熱い想いを乗せた歌を聞いていく内に次第に盛り上がり、最後は観客全員ではちさんの歌に合わせてピースでフィナーレを締めくくりました。今回のウクレレLIVEイベントに限らず、人と人との繋がりがこういった素敵なイベントを作り出し、出会いの1つ1つを大切にしていくことが江府町をさらに素敵なものにしていくのではないかと感じました。

↓↓はちさんのことがもっと気になる!!という方はこちらのHPをご覧ください。

<http://wakuwaku-entertainment.jimdo.com/>



▲熱い想いを込めて歌うはちさん



▲はちさんの曲に合わせてピースをする観客の皆様

農業支援班

ながた ひらく
長田 啓



～特産品候補！宮市の辛味大根～

こんにちは、農業支援班の長田啓です。宮市での特産品開発グループ“宮市しょうからご”の活動報告です。僕らが育てているのは“辛味大根”です。9月から種まきして、みんなで大切に育ててきました。平均年齢70代以上！でも、みんな昔ながらの器用さと力強さで、ひょいっひょいっ仕事をごこなしていきます。僕もそれを見習って栽培と出荷調整の研修をさせていただいています。

また、自分たちの生産物の売り先についても検討中です。顧客の絶対数が多い都市部のアスパルでの販売や、生産者から直接お客さんにお届けできるネット販売・ヤフオクでの販売を行っています。少しでも高く売れて農業生産者のやる気や所得が、“より向上していく形ってどんなだろう？”と模索中。いいひらめき降りて来い！またねー(。ω。)



▲“宮市しょうからご”のみなさんで出荷作業中

カサラファーム班

いくた しょうじ
生田 省二



～薪ストーブで冬支度～

江府町に移住して早5か月が過ぎました。当初から予定していた薪ストーブの設置が、仲間達の協力のもと無事設置完了いたしました。自分達で煉瓦を積み上げ、床にモルタルを打ち、全国で拾い集めた貝殻やサンゴでデコレーションしました。その上に国内初のダッチウェスト社の薪ストーブがドカンとのりました。これで冬がこせるかな・・・

燃料になる薪ですが、御縁を通じて地元の集落の方々などにいらなくなった木材を提供していただいております。

しかしながら、まだ足りていない様にも思えます。カサラの冬は相当厳しいと聞いております。江府町にお住まいの皆様方、いらなくなった木材(薪に適しているもの)がありましたら、引き取らせてもらえないでしょうか？軽トラックで取りに行かせてもらいます。そして、ぜひとも薪ストーブにあたりいらしてください。

(カサラファーム 77-2202)



▲導入した薪ストーブ



▲煙突の調整でカット作業